

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	環境課	事業No.	147
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)	
法令・例規等			環境基本法		
			騒音規制法		
			悪臭防止法		
事業目的	対象	市民の生活環境			
	意図	環境汚染が発生しない良好な生活環境の維持			

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・簡易浄化槽の適正な管理のために啓発・指導に取り組みました。 ・市内の主要な河川・地下水(井戸水)の水質検査を実施し汚染状況を確認しました。 ・リニア中央新幹線工事に伴う地下水への影響を把握するため、関係地の地下水の水位等を調査しました。 ・自動車騒音、悪臭、その他の測定により実態を確認しました。 ・環境汚染の発生に対し、長野県をはじめ関係機関と連携して速やかで適切な対応に努めました。		生活雑排水汚泥処理関連経費			876					
			河川水質保全関連経費			3,930					
			地下水水質管理関連経費			1,831					
			小規模水道管理費			0					
			騒音・悪臭その他公害防止対策費			4,113					
その他の経費					0						
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	生活雑排水汚泥汲取量	kl	280	108.5	280	88.5	220	118.2	190	73.5	
	河川のBODの目標の達成率	%	100	100	100	95.5	100	100	100	100	
	市が幹旋する井戸水検査受検世帯数	世帯	200	183	200	227	200	156	150	209	
	騒音の環境基準達成率	%	70	60	70	80	80	80	70	80	
	悪臭の防止目標の達成率	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
	微小粒子状物質(PM2.5)の現状と動向	基準達成・未達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	
2年度 決算 (千円)	予算額	12,800	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	10,750									
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	10,750									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	4	1	5	11	2	2,068	876	生活雑排水汚泥処理事業費	
2	1	4	1	5	11	3	4,527	3,930	河川水質保全事業費	
3	1	4	1	5	11	4	1,912	1,831	地下水水質管理事業費	
4	1	4	1	5	11	5	25	0	小規模水道管理費	
5	1	4	1	5	12	1	4,268	4,113	騒音・悪臭その他公害防止対策費	
6										
7										
振り返り課題認識		・生活雑排水汚泥処理は、徐々に数量が減少してきており、今後の取組方針などについて見直しが必要です。 ・野良猫問題が増加傾向にあり、地域と協働して対応する体制づくりが必要です。								
上記の課題解決のための有効策		・生活雑排水汚泥処理については、関係部署と連携して、下水道接続、合併浄化槽設置の啓発を行います。 ・野良猫問題については、節度あるルール(室内飼養、不妊去勢措置の実施、個体標識の装着)の下で飼育に努めるように、地域、関係機関と連携して啓発を行います。								
次年度に向けての取り組み		・生活雑排水汚泥処理については、適正な汚泥除去等の維持管理を行うように、HP及び広報等により啓発を行います。 ・野良猫問題については、関係機関と連携して、苦情に対する迅速な対応と原因者へ適切な指導を行います。								